

ほっとライン

加藤よし子議会通信

NO55

2010年7月1日

中札内村議会議員

加藤よし子

後援会会長 鈴木 省司

暖かい夏でありますように・希望の持てる国でありますように



いかがお過ごしでしょうか。

6月定例議会が終わりました。議会での様子を少しでも皆さんにお伝えしようと定例議会が終了してから通信を発行し、皆さんにお届けしています。

国政では昨年8月の歴史的な政権交代を実現しましたが、戦後続いてきた自民党政権の政策を引き継ぎつつ、また、民主党の政権運営の未熟さなどが露呈し激動の10ヶ月を過ぎ、

7月11日には参議院選挙が行われます。

私自身も議員となって感じますが、議員はもちろんお約束したことを守るため努力しなければなりません。議員を選ぶだけで、あとは知らん振りでは議員も育ちません。議員任せにせず応援したり、意見を述べたりなど議員と関わることで住みよい社会が出来るのだと思います。選挙をする権利は民主主義社会の基本的な権利です。批判や不満を「どうせ」と諦めず、

11日は選挙に行きましょう。



6月定例議会が終わりました

6月定例議会は、6月7日から14日の8日間の会期で開催され、7日に議案審議、委員会審査、最終日の14日に一般質問が行われました。

補正予算で決まりました。

南十勝子ども発達支援センター整備事業

10,077,000円

平成14年から、南十勝の障害児の早期発見・早期療育の一貫した体制を整備し、南十勝5町村で運営費を負担しています。現在施設は

中札内村平和祭

6月15日午前10時から村殉公碑境内(6区)において戦没者遺族・来賓が参列して行われました。

平和祭では、村長・遺族会・来賓の挨拶に続き、新成人の小山さんが平和の誓いの言葉を述べました。



住んでみたいな中札内村
行ってみたいな中札内村

4000 人の村づくり、顔の見える行政

大樹町内にあり、整備計画では、大樹町福祉センターに移設・併設される形になり、整備事業費は1億830万円で、国の地域づくり総合交付金(5,360万円)と、5町村の事業費負担金(5,470万円)を財源とします。

事業費分担内訳

町村名	均等割り(40%)	人口(人)割の事業費(60%)	合計	
中札内村	4,376,000	4,090	5,701,000	10,077,000
更別村	4,376,000	3,462	4,824,000	9,200,000
幕別町忠類	4,376,000	1,721	2,399,000	6,775,000
広尾町	4,376,000	8,141	11,346,000	15,722,000
大樹町	4,376,000	6,134	8,550,000	12,926,000
合計	21,880,000円	23,548人	32,820,000円	54,700,000円

中札内村の利用人数(平成22年3月末)は、

乳幼児 9人、小学生 5人 中学生 0人 合計 14人

(5町村合計では177人が利用しています)

脳ドック委託 50万円

3月定例議会の一般質問で村が脳ドックの助成を約束し、今回補正予算で、30歳以上の村民50人分の脳ドック助成(ドック経費の約半額 1人につき1万円)を行うことになりました。

7月から8月に住民に周知し、9月より受付を行いますので、この機会に脳ドックを受けてください。

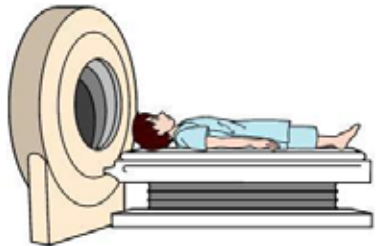
中札内村の介護保険認定者の4分の1の病気が脳

疾患で、そのうちの7割が脳梗塞です。

脳梗塞は介護を必要とする状態になることが多い病気です。現在症状がなくてもドックで発見されることで、脳疾患を予防することが出来ます。

是非皆さん、ご自分と家族のために！脳ドック検診をお願いします。

脳ドックを受けて下さい。



総務常任委員会より

請願書「2011年度国家予算編成における教育予算確保・拡充を求める請願」

趣旨採択とする

総務常任委員会(5人)で審査し、文言の一部修正を行い意見書を国に提出しました。なお、審査の中で、「高校授業料の無償化」「子供手当」が国において実施さ

れており、給食費や修学旅行費などの保護者負担を軽減すべきかどうかについて意見が出され、請願の中で明記されていたこの文言を削除し議会としての意見書提出になりました。皆さんは義務教育費の無償化などについてどのようにお考えでしょうか？

2村交流会実施



6月24日
更別村において、更別村・中札内村2村の議員交流会が行われました。

国保診療所の院長のお話を伺い更別村の医療・福祉の状況を見聞きし、今後の村の安心の医療体制整備等について検討材料になりました。

なお、現在村の乳幼児健診では、更別村診療所医師の協力をお願いしています。

村の口蹄疫対策について

中札内村は、酪農、養豚農家も多く、多くの家畜が飼育されていることから、発生後の4月より対応を関係機関で協議し行っています。

村では、主要施設に消毒マットの設置・消石灰の散布や、畜産農家における防疫の徹底を実施しています。

また、ミルクローリー(4台)自動消毒装置(タイヤの消毒)設置補助を事業費の3分の1を村と農協でそれぞれ38万3600円を補助することを決定しました。

どうする？保育所改築

中札内村保育所改修・改築等調査特別委員会の設置

第1回特別委員会を開催

6月22日に第1回の特別委員会を開催しました。村より、保育所の建て替えを前提とした検討に入った経過・現行施設の問題点・建設に対する基本方針など説明を受け、議員より、それぞれ質問を行いました。

委員会では現行施設の改修困難な根拠、理由の説明を求めました。次回7月5日は保育所の現地視察を行います。子育て支援の拠点としての保育所はどうあるべきなのか施設

整備とあわせて、保育の内容やサービスのあり方も探っていきます。



所属している 委員会の活動予定

総務常任委員会 7月6日 村内調査 ポロシリ福祉会運営の梅花荘・放課後児童クラブ・中札内小学校参観・給食試食を行います。

広報特別委員会 8月20日 議会広報紙作りの研修(議会広報委員の議員が札幌での研修を受けます)

加藤よし子のホームページです。ブログも発信中です。見てくださいね。
http://www8.plala.or.jp/hotline_katou/index.html



4 議員が一般質問を行い、私は 5 項目について質問しました。

6 月定例議会

一般質問



1、中札内村地球温暖化対策について

- 1) 昨年策定した実行計画の実施状況の点検・評価結果についての公表は。
- 2) 実行計画の企業・住民への PR はなされているか。
- 3) 地球温暖化への取り組みは村全体で取り組む課題であり、計画の見直しは。
- 4) 住民が自覚を持って取り組むことが出来る環境家計簿などの推進を考えては。

(村長答弁) 1) 点検評価については、7 月から予定している政策評価にあわせて実施する。 2) 今後住宅用太陽光発電システムの導入(現在 6 件)のデーターなども紹介し PR したい。 3) 実行計画の見直しの必要性について検討も考える。環境基本計画・環境条例策定については考えていない。 4) 環境チェックシートなどの取り組みも検討したい。

2、マイマイガ対策について

今年も十勝管内ではマイマイガが発生している。村での発生対策は。

(村長答弁) 広報 6 月号に駆除についての情報を掲載した。大発生に備えて、管内自治体の取り組みの調査、8 月ごろの産卵期後に職員の自宅周りの調査を行い、来年の発生に対応したい。

3、自律推進プランの検証について

平成 18 年に纏めた自律推進プランの検証・まちづくり基本条例の見直し作業についての考えは。

(村長答弁) まちづくり基本条例については、今月から「総合行政推進委員会まちづくり部会」において検証していく。また、自律推進プランは、目標達成度や各種施策の効果、課題の掘り起しなど今年度中に総括的な検証を行う。



4、桜六花公園整備について

桜が植樹されて 10 年が経過した。桜も咲き、公園整備計画の見直しと、観光資源としての位置付けは。

(村長答弁) 整備計画については見直しをしながら、25 年度には駐車場、水飲み場などの整備を予定している。村の新たな景勝地として計画的に取り組む。

5、総合型地域スポーツクラブの設立について

村民の健康増進には食と運動が両輪として重要である。地域スポーツクラブとは。

(教育長答弁) スポーツをする人とそうでない人との 2 極化が進んでいる。子供から高齢者まで「誰でも・いつでも・いつまでも」気楽にスポーツを楽しむクラブの設立に向け、準備委員会を立ち上げ研修会・視察などを実施し進めている。